

※ 同時記者発表 高松経済記者クラブ 徳島県政記者クラブ

平成29年9月6日

四国地方整備局

南海トラフ地震にそなえて ～ 航路啓開実動訓練を実施します ～

国土交通省 四国地方整備局と小松島港湾・空港整備事務所は、南海トラフ地震を想定した迅速な航路啓開と緊急輸送機能の確保を目指して、航路啓開実動訓練を徳島小松島港で実施します。

訓練は、航路啓開の一連の作業として下記の3つの内容を実施します。

- ① 漂流物囲い込み訓練（オイルフェンスによる漂流物の囲い込みの作業性、曳航の速力を検証）
- ② 沈下物探査訓練（ナローマルチビーム音響測深機を用いて、沈下物の探査速度及び検出状況を検証）
- ③ 異常点標示訓練（航行障害となる沈下物に数種類の浮標識を設置し、船上からの視認性、レーダー探知性を検証）

1. 場所・日時

- ・ 件名：徳島小松島港航路啓開実動訓練
- ・ 場所：徳島市東沖洲2丁目地先（徳島小松島港沖洲地区）（別添図参照）
- ・ 日時：平成29年9月11日（月）13：00～15：00（予定）
（予備日 9月19日（火）13：00～15：00（予定））

※荒天及び航行船舶の状況によっては、順延、遅延する場合があります。
その場合は、9月11日9：00までに申込書の連絡先へ連絡します。

2. 取材要領

- ・ 別紙取材申込書に記載し、9/8（金）12：00までにFAXをお願いします。
- ・ 船上（ひのみね）からの取材となります。
- ・ 訓練内容、乗船説明等がありますので、訓練当日の12：30までに沖洲マリンターミナル前浮棧橋に集合して下さい。
- ・ 訓練② 沈下物探査訓練開始前（訓練開始約1時間後 13：45頃）に下船する機会を設けます。下船する場合でも沈下物探査訓練（ナローマルチビーム音響測深機の画像）の撮影は可能です。
- ・ 船には定員があるため、申し込み人数によっては乗船できない場合があります。
（定員最大9名 先着順）
- ・ 一般の見学は不可とします。

※本訓練は、11月上旬の四国地方整備局総合防災訓練の一環として、実海域で実動訓練を行うものです。

【問い合わせ先】 ◎主な問い合わせ先

○訓練全般に関すること

四国地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課長 西田 光昭
TEL 087-811-8333（直通） ◎課長補佐 杉本 弘悦

○現地案内に関すること

四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 副所長 森 和彦
TEL 0885-32-3357（直通） ◎沿岸防災対策官 大野 誠彦

○訓練実施場所



○訓練イメージ

①漂流物囲い込み訓練【予定時間: 13:00~14:20】



②沈下物探査訓練【予定時間: 13:45~14:30】



③異常点標示訓練(視認性確認)【予定時間: 14:30~15:00】



四国地方整備局
 港湾空港防災・危機管理課 宛

FAX : 087-851-8144

南海トラフ地震を想定した航路啓開実動訓練の取材申込書

| | |
|--|--|
| 貴社名 | |
| 連絡先 | TEL: FAX: |
| | Mail: |
| 取材者 | |
| | |
| | |
| | |
| 連絡事項等 | |
| <p>乗船集合場所</p>  | |

9月8日（金） 12時までにFAX送信をお願いします。